

2020年度業務実績報告書

提出日 2021年 1月 20日

1. 職名・氏名 准教授 相馬大祐

2. 学位 学位 博士、専門分野 社会福祉学、授与機関 東洋大学、授与年 2015年

3. 教育活動

(1)講義・演習・実験・実習	
①担当科目名（単位数） 主たる配当年次等	障害者福祉論（2単位）2年生
②内容・ねらい（自由記述）	障害の概念、障害者福祉の歴史的展開、障害児者の現状といった障害児者の基礎的な知識や障害児者の生活に関連する法制度やサービスの仕組み等の知識の獲得。
③講義・演習・実験・実習運営上の工夫（自由記述）	法制度やサービスの仕組み等の講義を行った。リアクションペーパーをグーグルフォームで回答してもらい、毎回の授業の冒頭に記載内容を紹介し、質問等に対応した。また実践者による講義を依頼した。そのほか、映像資料を活用した。
①担当科目名（単位数） 主たる配当年次等	就労支援サービス（1単位）3年生
②内容・ねらい（自由記述）	就労支援のサービスの内容と支援の実際について学ぶ。
③講義・演習・実験・実習運営上の工夫（自由記述）	就労支援のサービスの内容と支援の実際について講義を行った。リアクションペーパーをグーグルフォームで回答してもらい、毎回の授業の冒頭に記載内容を紹介し、質問等に対応した。また実践者による講義を依頼した。そのほか、授業前にもグーグルフォームにて課題を提示し、反転授業の取り入れた。
①担当科目名（単位数） 主たる配当年次等	ソーシャルワーク実習指導Ⅰ（1単位）2年生
②内容・ねらい（自由記述）	ソーシャルワーク実習の事前学習として、講義、見学実習を行う。
③講義・演習・実験・実習運営上の工夫（自由記述）	障害者支援施設での見学実習を担当した。受入れ事業所との調整を行い、Zoomにて実施した。実践者の講義の後、学生たちからの質問に対応する形式を取った。また社会福祉協議会の見学実習に同行して、実習後の振り返りを行った。
①担当科目名（単位数） 主たる配当年次等	ソーシャルワーク実習（4単位）3年生
②内容・ねらい（自由記述）	23日間の実習において、専門知識、技術、価値当を実践現場で実際に用いる。
③講義・演習・実験・実習運営上の工夫（自由記述）	4名の学生を担当した。実習指導者と連携し、各学生の実習プログラムの進捗状況、実習目標・課題の達成状況について確認した。
①担当科目名（単位数） 主たる配当年次等	ソーシャルワーク実習指導Ⅱ（1単位）3年生
②内容・ねらい（自由記述）	ソーシャルワーク実習の事前学習、事後学習を行う。

③講義・演習・実験・実習運営上の工夫（自由記述） 4名の学生を担当した。実習前に事前に複数回、事業所での体験実習を行った。事後学習では共通して振り返りを行い、それぞれ個別での対応も行った。
①担当科目名（単位数） 主たる配当年次等 ソーシャルワーク演習Ⅱ（2単位）3年生
②内容・ねらい（自由記述） 氷山モデルを活用したアセスメントをテーマとして、4つの事例の事例検討を行った。
③講義・演習・実験・実習運営上の工夫（自由記述） グループワークはブレイクアウトセッションを使用した。導入時にアイスブレイクを実際に行い、研修等での効果を説明した。グループ編成は事例ごとに変更し、自らと異なる視点に気付けるよう工夫を行った。
①担当科目名（単位数） 主たる配当年次等 ソーシャルワーク演習Ⅲ（1単位）3年生
②内容・ねらい（自由記述） 今までの講義、演習、実習の経験を振り返ることを目的に、SW実習の振り返りとストレンジ視点に基づいた演習を行った。
③講義・演習・実験・実習運営上の工夫（自由記述） 授業の終了時には、自らの気づきを言語化し、ワークシートの提出を義務付けた。
①担当科目名（単位数） 主たる配当年次等 社会福祉演習（2単位）3年生
②内容・ねらい（自由記述） 前期はインフォーマル社会資源のマップ作りをテーマとして、障害者福祉領域やホームレス領域の実践者へのインタビューを行った。後期は遠隔授業での大学生支援について、情報収集を行い、共有した。
③講義・演習・実験・実習運営上の工夫（自由記述） 社会資源のマップについて、インターネット上で公開されているものを確認した。またjamboradを使用して、調べた内容の共有を行った。
①担当科目名（単位数） 主たる配当年次等 卒業研究（4単位）4年生
②内容・ねらい（自由記述） 文献収集の方法、調査方法、調査のまとめ、論文執筆等について、指導した。
③講義・演習・実験・実習運営上の工夫（自由記述） 6名の学生を担当した。6名の学生のモチベーション維持のため、ライン通話やZoom等で個別に対応した。
(2)その他の教育活動
内容

4. 研究業績

(1)研究業績の公表	
①著書	
『障害者相談支援従事者研修テキスト 現任研修編』小澤温編集「第4章相談支援に関する講義および演習 演習1 個別相談支援とケアマネジメント」142 - 158、2020 年、中央法規	
	【1 本】
②学術論文（査読あり）	
なし	
	【0 本】
③その他論文（査読なし）	
なし	
	【0 本】
④学会発表等	
なし	
	【0 件】
⑤その他の公表実績	
なし	
	【0 本】
(2)科研費等の競争的資金獲得実績	
【学外】	
・ 科学研究費補助金、若手研究、研究代表者、「施設入所に至る障害者への支援に関する研究」2019 年 4 月～2022 年 3 月予定 ・ 厚生労働科学研究費補助金、研究代表者、「相談支援専門員に対する実地教育の実施方法及び実地教育に従事する指導者養成カリキュラム開発についての調査研究」2020 年 4 月～2021 年 3 月 ・ 科学研究費補助金、基盤研究 C、分担研究者、「障害者ケアマネジメントのプロセスとアウトカムに基づいた総合的評価法の開発」、2020 年 4 月～2024 年 3 月予定 ・ 厚生労働科学研究費補助金、分担研究者、「地域で暮らす障害者の地域生活支援の実態把握及び効果的な支援方法、その評価方法についての研究」2020 年 4 月～2022 年 3 月 ・ 科学研究費補助金、基盤研究 C、分担研究者、「障害者の地域防災対策プログラムの構築と福祉コミュニティの形成に関する研究」、2018 年 4 月～2022 年 3 月予定	
(3)特許等取得	
特になし	
(4)学会活動等	
日本社会福祉学会機関誌編集委員会委員	

5. 地域・社会貢献活動

①国・地方公共団体等の委員会審議会

- ・ 福井県障害者施策推進協議会、委員、2016年4月～現在に至る
- ・ 福井県障害者支援施設入所調整会議、委員、2016年4月～現在に至る
- ・ 福井県障害者介護給付費等不服審査会、委員、2016年4月～現在に至る
- ・ 福井県自立支援協議会人材育成部会、委員、2017年3月～現在に至る
- ・ 坂井地区障害児・者総合支援協議会、アドバイザー、2016年4月～現在に至る
- ・ 福井市自立支援協議会、アドバイザー、2017年4月～現在に至る
- ・ 坂井市相談支援包括化推進会議、委員、2017年11月～現在に至る
- ・ 厚生労働省相談支援従事者指導者養成研修検討会、構成員、2019年～現在に至る
- ・ 永平寺町障害者基本計画等策定委員会、委員長、2020年4月～現在に至る
- ・ 坂井市総合福祉計画策定委員会、障害福祉計画部会長、2020年4月～現在に至る

⑥公開講座

- ・ 障害福祉に携わる支援者向け基礎講座 2020、全5回

⑦その他

- ・ 社会福祉法人光道園実践報告会、助言者、2020年2月14日
- ・ ダイバーシティフォーラム in FUKUI2020、進行、2020年2月23日
- ・ 若越ひかりの村実践報告会、助言者、2020年2月25日
- ・ 令和2年度 障害のある人の住まいについて考える研修会、講師、2020年8月20日
- ・ 長野県主任相談支援専門員研修、講師、2020年11月（録画対応）
- ・ 福井県「地域の相談支援体制を自分たちで考える」、講師、2020年12月17日

6. 大学運営への参画

(1)補職

(2)委員会・チーム活動

- ・ ソーシャルワーク教育学校連盟担当、2016年～
- ・ 国家試験支援委員会、委員、2016年～
- ・ 看護福祉学部内交流セミナー担当、2018年～
- ・ 大学院社会福祉研究セミナー担当、2018年～
- ・ 社会福祉学専攻カリキュラム検討委員、2019年～
- ・ 研究等における人権擁護・倫理委員会ワーキンググループ委員、2019年～
- ・ 社会福祉学科内FD委員、2019年～
- ・ 大学院（博士）WG委員、2020年～

(3)学内行事への参加

(4)その他、自発的活動など